110403-1面 11/04/02 20:11 ページ 1

（1） （昭和31年2月4日第3種郵便物認可561号）

THE TOHKAI SHIMPO

東海新報

平成23年（2011年） 4月3日 日曜日

第16005号 日刊（月曜日休刊）

負けるな気仙!! 心をひとつに 復興目指して一歩ずつ前へ!!

きょうの紙面

養殖漁業も被害甚大「まずは漁港の復旧を」と願う漁業者……5面
牛丼１万食を避難所へ、生協のプロジェクト事業が始動……5面
震災後、独自のネットワーク生かしボランティア組織が活躍……6面

©東海新報社 〒022-0002 大船渡市大船渡町字鷹頭 9-1 TEL0192-27-1000㈹ FAX0192-27-2154 振替口座 02300-9-188 http://www.tohkaishimpo.com/

国挙げて支援 強調

菅首相が被災地視察

被害状況確認し、避難者を激励

陸前高田市

被災地視察のために陸前高田市入りした菅首相（左から3人目）＝竹駒町

菅直人首相は2日、東日本大震災による大津波で甚大な被害を受けた陸前高田市を訪問し、被災地を視察した。市内の被害状況などを把握したほか、震災後初の避難所訪問では、直接避難者から仮設住宅の早期入居を求める声や今後の生活への不安な思いに耳を傾けた。被災者らを激励した菅総理は「国としても精いっぱい、最後まで応援します」と述べ、国を挙げて復興を支えていく考えを示した。

菅首相の被災地視察は、震災発生の翌日となる12日にヘリコプターで上空から行って以来。2度目となった今回は、死者、行方不明者ともに1000人を超える被害を受けた同市を訪れた。

この日は、達増拓也知事、戸羽太市長、平野達男内閣府副大臣、黄川田徹衆議院議員らが出迎える中、陸上自衛隊のヘリコプターで午前8時過ぎに竹駒町内に到着。高田町の市給食センターにある市災害対策本部では、戸羽市長らが被害状況などを説明し、意見交換も行った。

続いて、避難所の一つで、250人が生活する米崎小学校を訪問。体育館内では約20分にわたり、30人ほどの避難者と言葉を交わした。

菅首相は「物資は届いていますか」「困ったことはないですか」「家族は大丈夫ですか」などと質問。避難者は「多くの支援がありがたいです」「足を運んでくれてありがとうございます」などと答え、笑顔が見られる場面もあった。

一方で、「水道が復旧せずつらい」「仮設住宅に早く入りたい」との不自由な生活ぶりや、「仮設住宅の入居期限を過ぎたあとの生活は」といった先行きに対する不安も吐露。「陸前高田はゼロからの出発。大きな支援をよろしくお願いします」と、国の支援を切実に望む声が直接伝えられた。

菅首相は「海岸沿いに家があった方からは〝今後どこに家を建てたらいいのか〟と言われた。国としても精いっぱい、最後まで応援しますからと励ました」と語った。

このあと、松原大橋や市役所周辺の被災現場へ移動。大津波の猛威を目の当たりにするとともに、市役所前では犠牲者らに黙とうを捧げた。約2時間の視察を終えた一行は陸前高田をあとにし、福島第1原発事故の対応拠点である福島県広野町、楢葉町のJヴィレッジを訪問。

戸羽市長は「被災地の実態をある程度理解いただけたと思う。〝国を挙げて全力で応援する〟との声もいただき、大変ありがたい。今後も国、県においては、「陸前高田市災害対策本部 本部長 陸前高田市長 戸羽太」となっている。

住田町

2日現在、住田町民の行方不明者は紺野仁さん（上有住桧山）佐々木洋子さん（下有住新切）の2人。災害対策本部では引き続き情報収集と提供を呼びかけている。

3日も開庁し、窓口業務と被災者相談、インターネット閲覧などに対応する。時間は午前9時から午後5時まで。陸前高田方面へ特別延長運行している町コミュニティバスは、日曜日のため運休となる。

役場固定電話を仮復旧し作動中。電話番号は0228・683・7547。役場から発信の際は非通知となるため、非通知着信拒否の場合は設定変更が必要となる。

今週半ばにも復旧

一部を除くNTT通信ビル

気仙3市町

東日本大震災で被災し、機能停止となっていた気仙3市町のNTT東日本の通信ビルが、一部を除いて今週半ばにも復旧する見通しとなった。すでに通信サービスの一部が回復した通信ビルエリアもあり、回線工事が完了したところでは固定電話の利用が可能となっている。

今回の震災により、東北地方では中継伝送路90ルートが切断（原発エリアを除く）されたほか、通信ビル18カ所が全壊、同23カ所が浸水した。沿岸部では合わせて約6万5000本の電柱が流出、折損。架空ケーブルの流出、損傷も6300キロに及ぶなどの甚大な被害が発生し、加入電話約150万回線のサービスが中断した。

このうち、大船渡市では通信ビル6カ所のうち三陸ビル、陸前高田市では4カ所のうち陸前高田ビルで通信局舎、設備が全壊し、中継伝送路も著しく損傷。他の11カ所はビルの被災は小さかったものの浸水等により電力設備が損傷し、通信サービスが中断した。

NTT東日本岩手支社によると、気仙3市町の通信ビルのうち、三陸ビル、陸前高田ビルを除く11カ所のビルは今週半ばにも復旧し、加入電話とISDNの通信サービスを再開できる環境が整う見通し。

三陸ビルと陸前高田ビルについては、4月末の復旧を目指すが、「ケースにより遅れることも想定される」と岩手支社。ただ、エリア内に市庁舎がある陸前高田ビルについては、今週半ばをめどに応急措置を行い、行政・重要回線を復旧させるという。

通信ビルの復旧は急ピッチで進められており、2日現在、大船渡市の大船渡、細浦、綾里、日頃市、陸前高田市の気仙横田、釜石広田、住田町の住田、上有住、下大股の各通信ビルエリアでは、固定電話が回復済み（ISDNサービスは中断中）。NTT東日本では現在、通信ビルと加入世帯間で切断された回線の復旧工事に全力を挙げており、工事の完了によって固定電話の利用が可能となった世帯、エリアが徐々に拡大している。

同支社では、通信ビルの機能が回復しても、加入世帯と通信ビル間の回線が切断された状態にある場合などは固定電話が利用できないことに理解を求めたうえで、「グループの総力を挙げ、一日も早いサービス回復に全力を尽くしていきたい」と話している。

あすから無料バス

大船渡市内に6路線

大船渡市は4日から、県立大船渡病院につながる6路線で無料バスを運行する。市内を走るバスや鉄道の復旧見通しが立たない中、通学や通院住民、買い物客の利便性を図ることにしている。

運行するのは▽五葉温泉から関谷、小通を経由する日頃市線▽崎浜地域までの越喜来線▽細浦駅や末崎中を経由する碁石線▽綾姫ホールまでの綾里線▽吉浜出張所までの吉浜線▽大船渡町・丸森屋勝地から立根町・町場地域までの丸森立根線―の6路線。

全路線とも県立大船渡病院や市役所、大船渡高校、県大船渡地区合同庁舎などを通り、いずれも往復4便を運行。

登下校や通院などに配慮して、始発は午前7時台、最終は午後5時台が中心となっている。

基本的には、岩手県交通による既存の停留所から乗車可能。日頃市線や碁石線、綾里線では、路線沿いで手を上げれば乗車できる「フリー区間」も設ける。

時刻表は各避難所などに掲示している。問い合わせは市商工観光物産課（TEL0080・5949・8127）へ。

他校舎で授業実施へ

全壊被害の赤中、越小など

大船渡市教委は2日、東日本大震災で全壊被害を受けた小中学校に在籍する児童生徒の授業対応方針を明らかにした。復旧には長期化が見込まれるため、小学生は近隣校で合同授業の措置を取る。赤崎中生徒は、大船渡中の空き教室で授業を受ける。

小学校のうち、赤崎小児童は蛸ノ浦小に通学し、同校児童と合同で授業を受ける。1～4学年は1クラスで、5、6年は2クラスに分かれて授業を行う。

越喜来小と崎浜小の児童は、甫嶺小で合同授業を受ける。崎浜小、甫嶺小は複式学級となっていたが、3校の児童が一緒になることで各学年1クラスずつとなる見込み。

赤崎中は、大船渡湾の対岸にある大船渡中に通学。同校の空き教室を利用するため、両校の生徒は分かれたままでクラス編成する。

授業開始時期は未定。市教委ではライフラインの復旧や通学路の確保状況などを見定めた上で、来週中に公表したい意向を示している。

運転免許証更新手続き

交通安全協会

気仙地区交通安全協会では、自動車運転免許証の更新申請（交付手続き）中の人に対して、「まだ手元に届いていない人は大船渡警察署まで連絡を」と呼びかけている。

水産物を埋設処分

食料品の不足状態続く

気仙両市

大船渡市

大船渡市によると、2日午後4時30分時点での死亡者数は276人で、前日よりも2人増えた。犠牲者のうち、新たな身元判明者は1人。遺体は立根町の第一中学校に安置され、同町のおおふと斎苑などで身元判明者の火葬が順次行われている。

行方不明者数は死亡判明者の1人が減り、243人となった。避難所は市内に54カ所あり、避難者数は4361人となっている。

市では、市内の被災冷蔵庫・冷凍庫に保管されている魚類や鶏肉を、市内5カ所の事業所敷地や県、市有地に埋設処分すると発表。対象事業所は市内の水産加工業者21社と、鶏肉加工業者の1社。概算費用は5000万円とみているが、市が全額負担する。

サケやサンマ、イカ、イサダといった魚体と鶏肉を合わせた総重量は、最大で1万5000トン程度。埋設面積は5カ所合わせて約1万2000平方㍍で、1㍍ほど掘った後に魚体などを入れ、内陸部の業者から提供があったEM菌を投入して腐敗臭拡散を防ぐ。

すでに準備作業が始まり、早ければ3日にも埋設に着手する。市では「作業は10日間ほどを見込んでいるが、冷凍物を袋から取り出す作業などが多い場合は、延長することになる」と話している。

陸前高田市

陸前高田市によると、住宅被害数は3600戸で、被災人員は1万547人。1日午後6時現在の死亡者は前日より24人多い1073人で、24人の身元が明らかになった。遺体安置所は米崎中、矢作小、矢作中各校の体育館と住田町スポーツセンターの4カ所で、開所時間は午前8時30分から午後5時まで。行方不明者は2日午後4時現在で1277人。前日より24人増加した。

避難所は同日同3時現在で83カ所設置され、前日と同数の7265人が避難。食料配給の数は依然として多いこともあり、市は救援物資について「衣料品はまとまった数が集まっているものの、食料品が不足状態にある」と言及。食料提供の協力を広く呼びかけている。

また、義援金に関しても「各地で募金活動が行われ、応援を受けている」と説明。口座番号は、「岩手銀行高田支店（普）2044626」。口座名義人は、「陸前高田市災害対策本部 本部長 陸前高田市長 戸羽太」となっている。

世迷言

「復興までどのくらいかかるのか見当がつかない」という声をよく聞くが、予想以上に早いだろうという気がする。人間というのは〈火事場の馬鹿力〉を発揮するからである▼それを体験したのが昭和35年のチリ地震津波の時だ。がれきの山を見詰めて大人たちが「元に戻るには何年かかるべ？」と嘆息していたのはほんのいっとき。自衛隊が到着してがれきを片づけ始めると、それに呼応するようにみんながせわしく動き始めた▼なんと何年どころか1年も経たずに商店街は復興し、信号機もついて近代的な街並みに生まれ変わった。戦災を受けた都市が受けない都市より整然とした区画整理ができたようなもので、被災がかえって向上心をかきたて、復興の意欲を加速させたのだった▼問題は国が復興のためにどれだけ金と力を注ぐかである。理想は国が被災した土地を買い上げ、高台に造成した住宅地に被災者を移住させる原資を提供することである。代わって国有地となった更地を高度活用すること、これが真の国造りというものだろう。素晴らしい環境空間が生まれるのは疑いない▼被災地と被災者に勇気を与え、この国に生まれて良かったと思わせるような復興支援が行われれば、それは国への信頼につながり、よって国は将来共に安定し、発展を続けることになる。真面目な納税者に報いることを惜しんではならない。政府がここでどんな巨費を投じようとそれは一時的に財政を圧迫するだけで、やがて景気を浮揚し政府自身に還元されることになるのだから。

天気

◆きょう 晴れ
◆あす くもり一時雪

海上（波の高さ）

◆きょう 1.5mのち1m
◆あす 1m

きのうの気温（右は平年比、△高 ▼低）

◉最高 11.3℃ △ 0.3
◉最低 1.0℃ ▼ 0.7

あすの暦

4月4日（旧3月2日仏滅）

日出	5：13	満潮	3：29
日入	17：58	〃	16：18
月出	5：03	干潮	9：56
月入	18：44	〃	22：03
月齢	0・5	—大潮— （大船渡湾）	

安否情報伝言メモ

▽「岩手のペットたちに役立ててほしい」と、先月下旬以降全国各地のさまざまな愛犬家、愛猫家からペットフードやシーツやペットフードが届きました。困っている方にお譲りしていますので立根町の愛犬美容室（TEL0080・5573・5312、松尾）まで連絡ください。

▽大船渡市赤崎町の千葉内科診療所では仮設診療所を準備中です。かかりつけの患者さんは午後6時以降に連絡ください（連絡先TEL0080・2452・0450）

▽大船渡町の魚市場の建設工事現場で働いていた鎌田吉将さんの安否情報を求めています。どんな些細なことでもいいのでお願いします。連絡先は松川（TEL090・9743・8073）まで。

▽及川伸太郎（62）を捜しています。高田建設の作業着、白髪交じり坊主で身長は163㌢前後。見かけた際はTEL090・9157・6606まで連絡ください。

大船渡商工会議所 業務再開のお知らせ

この度の大震災に被災されました会員各事業所の皆様方にお見舞いを申し上げます。

当商工会議所では、去る25日から大船渡町上山にて仮設テントによる連絡所を設置し、被災した事業所の方々の各種相談にあたって参りましたが、4月4日からは盛町のサンリア2階「100円ショップ」隣にて仮事務所を開設し、本格的に業務を開始することにいたしましたのでお知らせいたします。

記

設置場所／本　　所…盛町「サンリア」内2階 100円ショップ 元気堂様 隣り
　　三陸支所…当分の間は連絡業務のみと致します。（火・木曜日：10時～18時）
営業時間／平　　日…10時～18時（サンリアの開店時間に合わせております）
連 絡 先／商工会議所特設携帯電話…080-1661-0272～0276（5台）

大船渡商工会議所

この度の大災害で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

㈱アマタケ従業員（パート・嘱託含む）の皆様へ

岩手本社2階事務所に対策本部を設置し、復旧作業を行っています。
従業員の方々に連絡事項がありますので、下記期間中のいずれかの日時・場所へお越し下さい。

月日	対象地区	場所	開始時間
4月4日(月)～4月9日(土)（※毎日開催）	大船渡地区の方	岩手本社	①10:00～ ②14:00～
	高田地区の方	滝の里工場	①10:00～ ②14:00～

※開始前の受付は混み合いますので、少し早めにお越し下さい。
※できるだけ、周囲の方々にも声をかけてお集まり下さい。

㈱アマタケ総務部 080-5734-2779（渡辺） 080-5734-2775（斎藤）
岩手本社／大船渡市盛町字二本枠5